２．認められた減損の兆候の概要
⑴　艇庫は、近年漕艇部の活動がなく利用率が低下しております。
⑵　如春荘は現在、利用率が低下しております。
⑶　西養山敷地は、利用率が低下しております。
⑷　電話加入権は、市場価額が下落しております。
３．減損の認識をしなかった根拠
⑴　艇庫は現在、利用率が低下しておりますが、漕艇部がいつでも活動を再開できるような状態を維持しており、かつ、今後の使用が予定されているため、減損を認識しておりません。
⑵　如春荘は現在、利用率が低下しておりますが、引き続き管理人を配置し、いつでも使用可能な状態を維持しており、有効な利活用の方法について検討を行っているため、減損を認識しておりません。
⑶　西養山敷地は、東日本大震災に伴う東京電力福島第一原子力発電所の事故により飛散された放射性物質の影響により使用を休止していますが、いつでも使用可能な状態を維持しており、有効な利活用の方法について検討を行っているため、減損を認識しておりません。
⑷　使用している電話加入権の回収可能サービス価額は、使用価値相当額により測定しており、使用価値相当額はＮＴＴの公定価格に基づいて算出しております。回収可能サービス価額は、簿価を上回っているため減損損失を認識しておりません。

Ⅱ．重要な債務負担行為
該当ありません。

Ⅲ．金融商品関係
１．金融商品の状況に関する事項
当法人は、資金運用については預金、国債、地方債及び政府保証債等に限定しております。工具器具備品の一部については、ファイナンス・リース契約により使用しております。
２．金融商品の時価等に関する事項
平成24年３月31日（当期の決算日）における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。　（単位：千円）

	貸借対照表計上額（※）	時価（※）	差額（※）
⑴　現金及び預金	1,141,632	1,141,632	—
⑵　リース債務	(207,005)	(208,744)	(1,739)
⑶　未収入金	254,362	254,362	—
⑷　未払金	(645,060)	(645,060)	—

（※）　負債に計上されているものについては、(　) で示しております。
㈱　金融商品の時価の算定方法
⑴　現金及び預金、並びに⑶　未収入金
短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。
⑵　リース債務
これらの時価について、元利金の合計額を新規に同様のリース取引を行った場合に想定される利率で割り引いた現在価値により算定しております。
⑷　未払金
短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

Ⅳ．賃貸等不動産関係
当法人は、福島県内において、賃貸等不動産を保有しておりますが、賃貸等不動産の総額に重要性が乏しいため、注記を省略しております。

Ⅴ．資産除去債務関係
該当ありません。

Ⅵ．重要な後発事象
該当ありません。

Ⅶ．東北地方太平洋沖地震による災害に関する対応について
東日本大震災により、福島大学、附属幼稚園、附属小学校、附属中学校及び附属特別支援学校の校舎の一部が損壊する被害を受けました。被災した施設・設備については、災害復旧が終了しております。
東日本大震災に伴う東京電力福島第一原子力発電所の事故により飛散された放射性物質に対する除染作業については、本学の陸上競技場等の屋外運動施設及び附属学校園の運動場について一部実施しましたが、平成23年度中に終了しなかった除染箇所における除染費用については、文部科学省に予算要求する予定です。
なお、飛散された放射性物質に対する放射線測量機器及び除染用洗浄機器その他原発事故に対応するために要した費用については、災害損失に計上し、その全額を東京電力に損害賠償の請求を行っているところです。また、東日本大震災及び原発事故で経済的に困窮した受験生に加え、風評等による志願者の激減が見込まれたため、受験生全員の検定料を免除し、臨時損失に計上しています。

Ⅷ．文部科学省による災害復旧等支援について
東日本大震災に伴う東京電力福島第一原子力発電所の事故により飛散された放射性物質に対する施設等の早期復旧及び被災した学生の修学機会の確保を支援する等のため、以下のとおり補正予算が交付されております。

１．災害復旧事業	120,830千円
・福島大学附属学校園運動場表層土除去工事	58,086千円
・福島大学金谷川団地建物附属設備等修繕工事	32,101千円
・福島大学附属学校園建物附属設備等修繕工事	17,436千円
・福島大学海の家取り壊し工事	10,800千円
・福島大学西養山敷地塀撤去工事	2,404千円
２．土地改良事業	113,622千円
・福島大学金谷川団地運動場表層土除去工事	104,475千円
・福島大学金谷川団地駐車場集中埋設処理用トレンチ設置工事等	5,077千円
・福島大学附属学校園除染表土入替工事等	4,068千円
３．設備災害復旧関係	26,057千円
・設備備品等修理経費	26,057千円
４．授業料免除等	130,171千円
・授業料免除等	130,171千円
５．うつくしまふくしま未来支援センター	1,963千円
・うつくしまふくしま未来支援センター棟新営工事に伴う地盤調査等	1,963千円
６．放射線対策科学教育プログラムの構築に係る放射線測定機器等の整備	27,207千円
・ゲルマニウム半導体検出器一式他設備費	13,236千円
・共生システム理工研究実験棟分電盤設置工事他	13,971千円